

## 2月の保育目標

**<年少組> ねらい：自分で出来るようになった事を確かめ認める事で自信を持ち、新しい事に挑戦しようとする意欲を持って活動に取り組む**

**健康：**鼻水が出たことに気付いて鼻をかんだり、咳をする際は口に手を当てるなどのエチケットを守り、健康に過ごす生活習慣を意識する

**人間関係：**遊びの中のルール（順番や約束）を守りながら友だちと遊ぶ

**環境：**クッキングを通して、作って食べる楽しさを知り、食への興味を深める

**言葉：**自分の考えや感じた事、伝えたい事を相手に伝え、言葉で伝える事の大切さを知る

**表現：**絵本の世界を楽しみながら役になりきり、友だちと一緒に台詞を話したり、歌を歌いながら劇遊びに参加する

**<年中組> ねらい：遊びや活動の中で自分の思いや考えを、言葉で表現出来るようになる**

**健康：**冬を健康に過ごすために必要な習慣が身に付き、寒さに負けず元気に過ごせるようにする

**人間関係：**年長児に憧れの気持ちを持ち、スティックの練習やベルトの取り付けを意欲的に取り組む

**環境：**節分に関する絵本を読んだり、鬼の話をする中で豆まきの由来や意味を知り、楽しんで行事に参加する

**言葉：**劇発表の練習に取り組む中で、意見や考えを出し合いみんなで協力して作り上げる達成感味わう

**表現：**自分が好きな物や描きたい物のイメージを広げ、絵の具で絵を描くことを楽しむ

**<年長組> ねらい：就学に向けて自分でできる事を考えて、積極的に行動に移し、みんなで過ごす残りの時間を大切にする**

**健康：**自分の体の変化に気付き、具合が悪くなったことや、ケガをした事を先生に知らせる事が出来るようになる

**人間関係：**クラスで集団遊びをしたり、卒園制作をしながら友だちの大切さや一緒に遊ぶ楽しさを感じ

**環境：**節分の由来がわかる絵本を読んだり、豆まきをして節分を知る

**言葉：**嬉しい事、不安な事など、気持ちを言葉にして相手に伝える

**表現：**友だちと話をする中で自分の考えを伝えると共に、相手の意見も聞き、認め合う心地良さを知る

<コアラ> ねらい： 基本的な生活習慣が身に付き、身の回りの事など、出来ることが増え、自信がつく

**健康：** 衣服の前後に気付き、自分で直そうとしたり、気温の変化で衣服の着脱をする

**人間関係：** 友だちとのやり取りの中で、相手にも思いがある事に気付く

**環境：** 雪、氷などの冬の自然を見たり、触れたり体で感じたりする

**言葉：** 日本の風習である節分の豆まきに参加し「鬼は外、福は内」の言葉のやり取りを楽しみながら、鬼＝嫌な事、災害、戦争など 福＝嬉しい事、楽しい事、平和などを理解していく

**表現：** 友だちとの関りの中で、自分の気持ちを言葉で表現する事の大切さを知る

<つぼみ1> ねらい： 寒い季節を健康に過ごす

**健康：** 冷たくても手洗いを嫌がらずに行う

マラソン・芝生の山をのぼる・ボールを使った遊びなど、全身を動かして遊ぶ

**人間関係：** 好きな友だちの近くで、玩具を一緒に使いながら楽しく遊ぶ

**環境：** 色の違いや大きい小さいがわかり、好きな物を自分で選ぶことが出来るようになる

**言葉：** 豆まきの「鬼はそと・福はうち」を元気に言いながら豆まきに参加する

「風が冷たいね」「息がしろいね」「氷がはっているよ」など、冬の自然に興味を持てるような言葉がけをおこない、子どもからの言葉にも保育者が共感する

**表現：** 保育者と一緒に劇の遊びを楽しむ

<つぼみ2> ねらい： 寒さに負けず、元気に遊び、冬の季節を楽しむ

**健康：** 午睡がなくなるが、様子に合わせて個別の対応をしながら、午後の活動も元気に行う

**人間関係：** 友だちの言動に興味を持ち、かかわりを深める

**環境：** 雪や氷・霜柱、吐く息の白さなど、冬の自然を見つけ、触れたり観察して楽しむ

**言葉：** 節分の由来を知り、「鬼はそと、福はうち」と大きな声で言いながら豆まきに参加する

保育者や友だちの話を終わりまでしっかりと聞く

**表現：** 劇の遊びを通して、感情をこめて台詞を言ったり、身振りや手振りで表現し想像を膨らませながら楽しむ